

**緊急！
稲作情報**

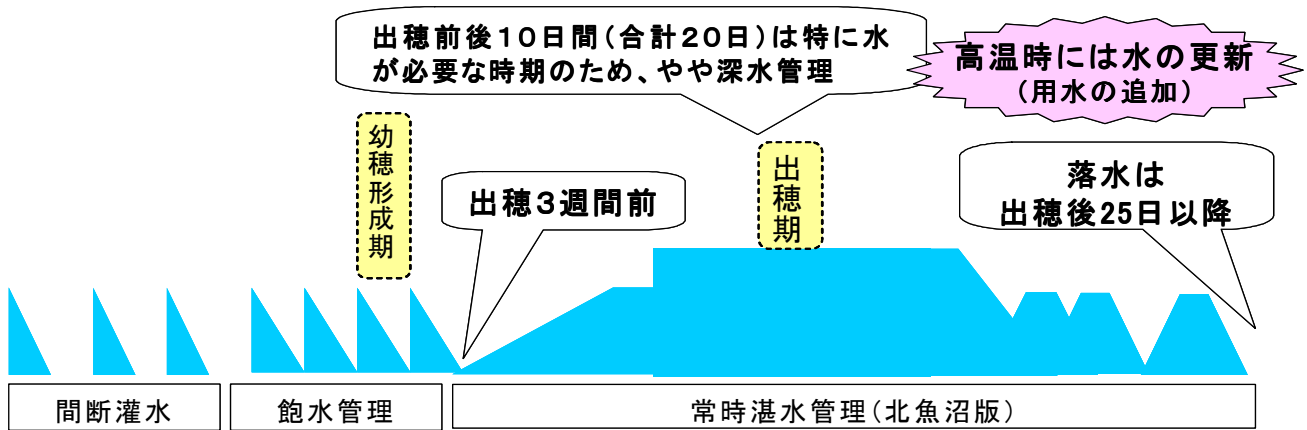
絶対！湛水管理で 収量・品質の低下防止！！

異常高温による障害発生が懸念されます！
稲は、今の時期最も水が必要です！
今年は、今の水管理で明暗が分かります！

**24年産米の
分かれ道！**

今の時期は、全ての地域で「やや深水管理」の徹底！
～常時湛水管理で安心・安全な良食味・高品質米生産～

- 今年、出穂時期頃に異常高温となる予報です。(8月1日頃から約1週間、かなりの高温になるとの異常天候早期警戒情報が新潟气象台から発表されました。)
- 異常高温下では、急激な蒸散により、不稔、未熟粒等の障害が発生しやすいため、やや深水管理で収量・品質の低下を防止しましょう。
- 管内全ての地域で出穂前後10日間(計20日)の「やや深水管理」を実施する時期です。
- 出来る限り水を更新(落水せず)に新たな用水を追加し、ほ場内水温の上昇を防ぎましょう。
- 高温が続き、降水量も少ないとの予報ですので、地域全体で用水を有効に活用しましょう。
- JA、普及センター等でも水管理状況の把握等を実施しますが、近隣農業者にもお声がけいただき、地域全体で収量・品質の確保に努めましょう。



穂肥をしっかり吸わせるためにも湛水管理！

- せっかく施用した穂肥も湛水していないと稲はしっかり吸ってくれません。
- 効果的に穂肥を吸収させるためにも湛水管理を徹底しましょう。

今後の情報、体調管理にも注意しましょう！

- 今後も異常高温、フェーン現象等が懸念されますので、携帯メール稲作情報等で最新の情報を入手しましょう。
- 異常高温となっていますので、体調管理にも気をつけてください。



不明な点は農協営農センターまたは普及センターまでおたずねください。携帯メール会員募集！営農センターへお問い合わせください。